写 真 図 版



調査区全景(南東から。奥は山田湾)



遺構全景 (西から)



基本土層(北東から)

写真図版 1 遺構全景・基本土層



1号住居跡全景(北から)



2号住居跡全景(南から)



2号住居跡火山灰検出状況 (西から)

写真図版 2 1 · 2号住居跡



2号住居跡炉1全景(南から)



2号住居跡炉2全景(南から)



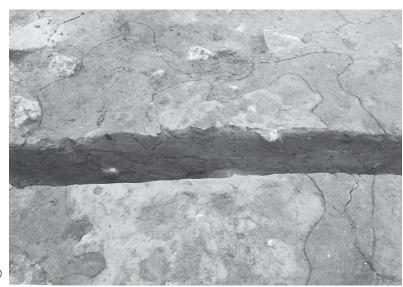
2号住居跡土器出土状況(東から)



3号住居跡全景(東から)



3号住居跡炉5全景 (東から)



3号住居跡炉5断面 (南から)

写真図版 4 3号住居跡



4号住居跡炉1全景(南から)



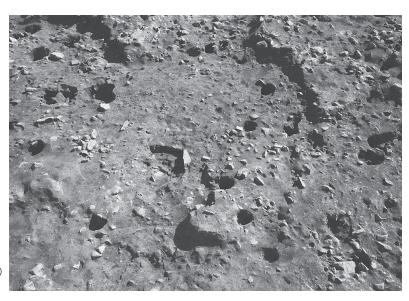
4号住居跡断面(北西から)



4号住居跡炉全景(南西から) 写真図版 5 4号住居跡



4 号住居跡埋設土器断面 (南から)



5号住居跡全景(西から)



5号住居跡断面(北から)

写真図版 6 4 • 5 号住居跡



5号住居跡炉全景(西から)



5号住居跡埋設土器断面(北西から)



写真図版7 5・6号住居跡

6号住居跡全景(南西から)



6号住居跡炉全景(北西から)

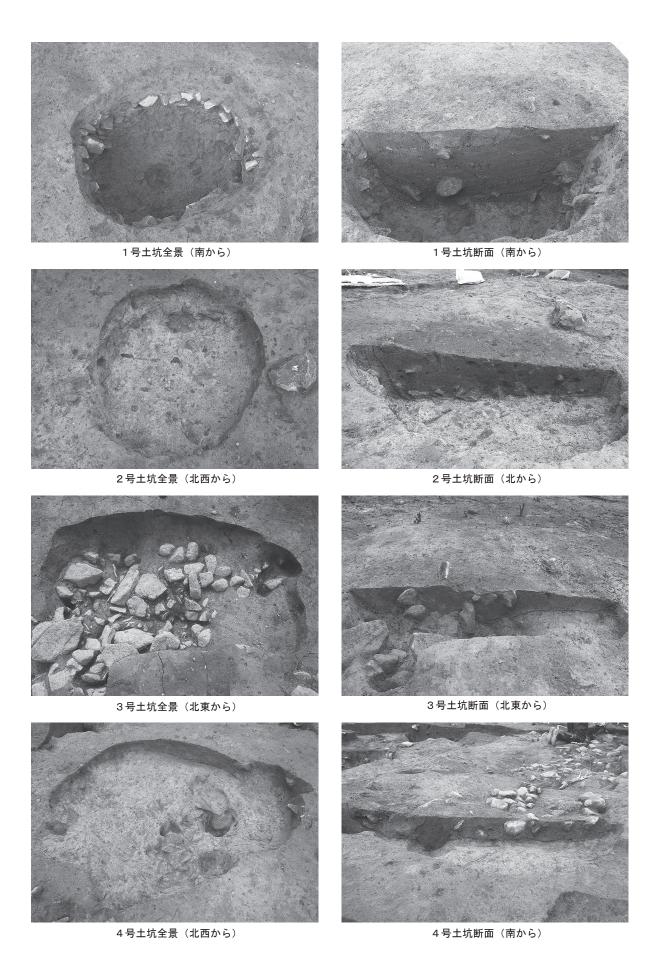


7号住居跡全景(南西から)

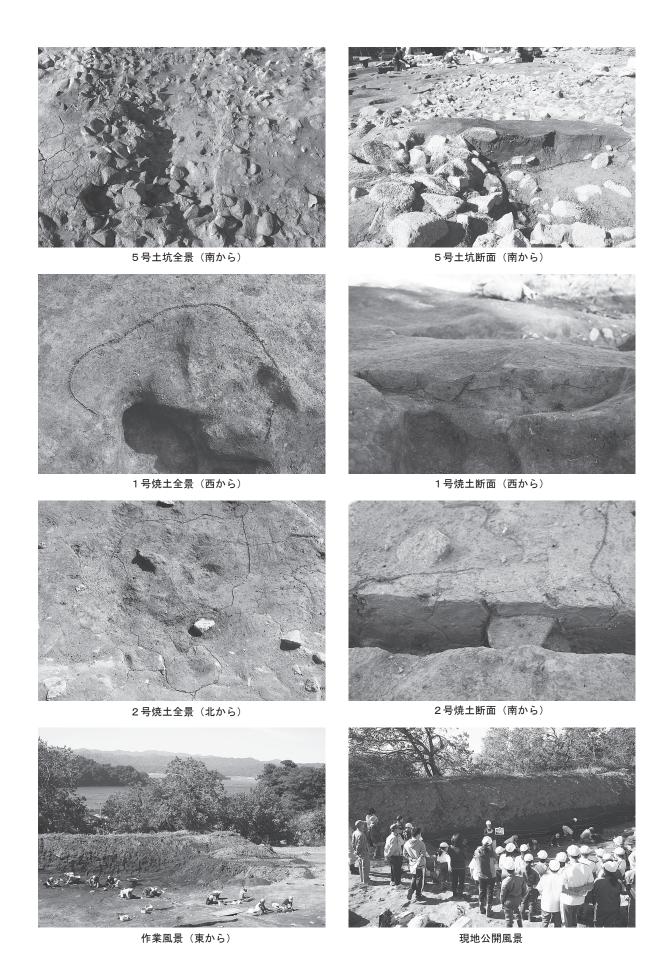


7号住居跡炉全景(北から)

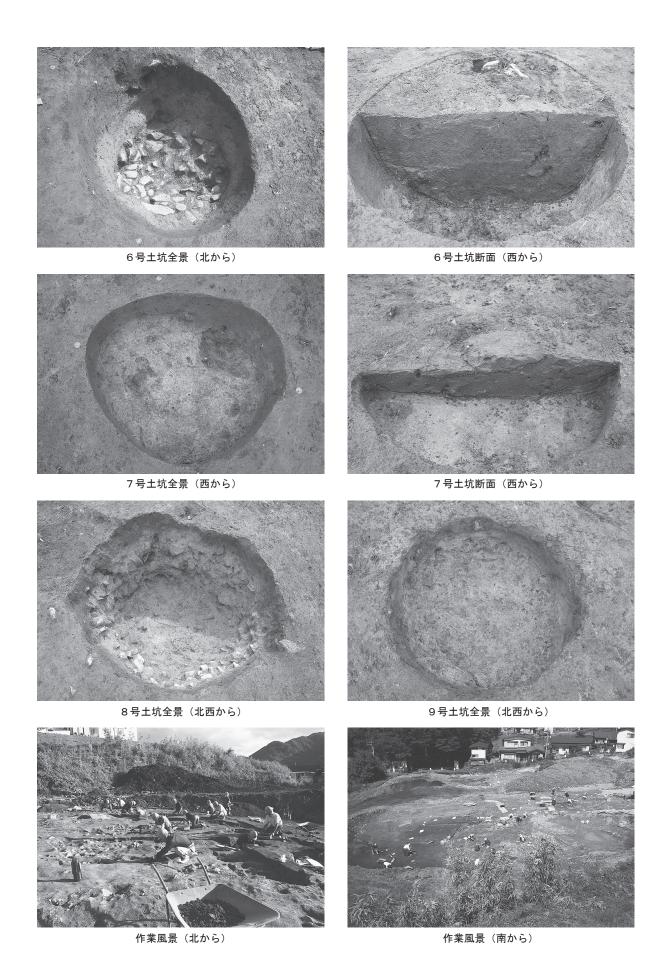
写真図版8 6・7号住居跡



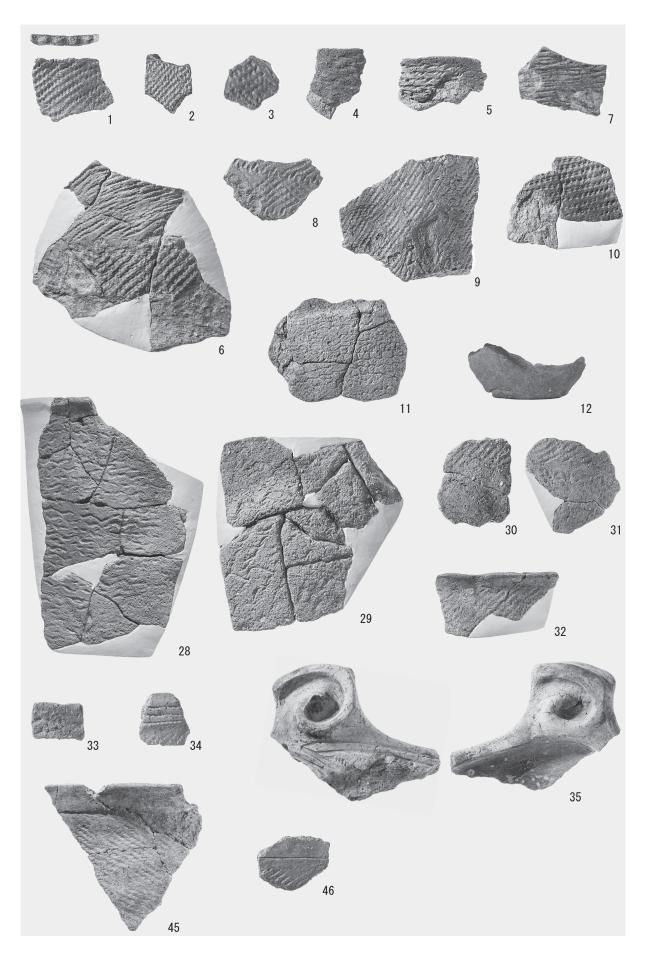
写真図版 9 1~4号土坑



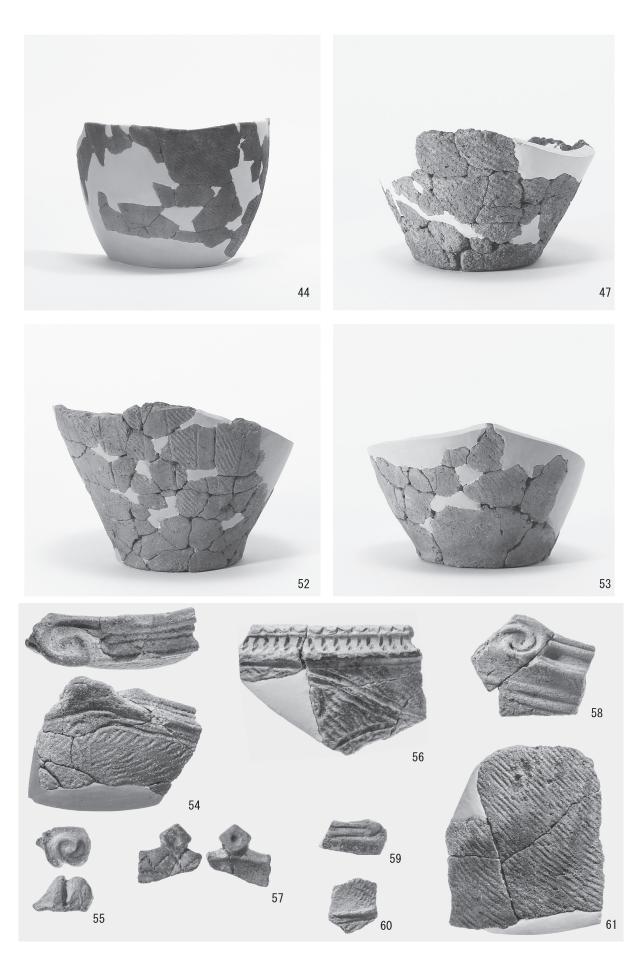
写真図版10 5号土坑・1・2号焼土遺構



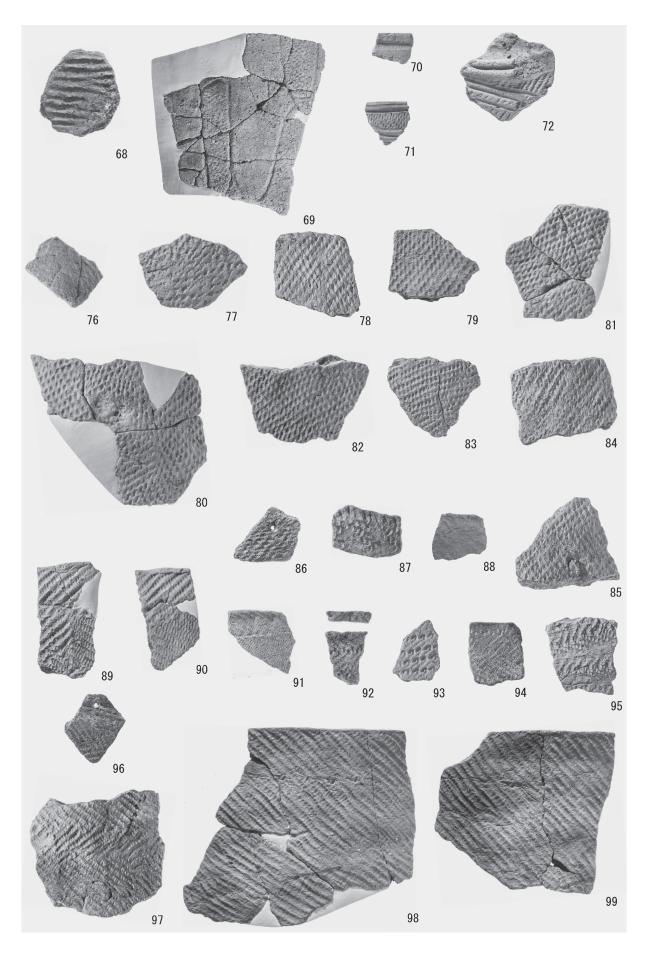
写真図版11 近世墓



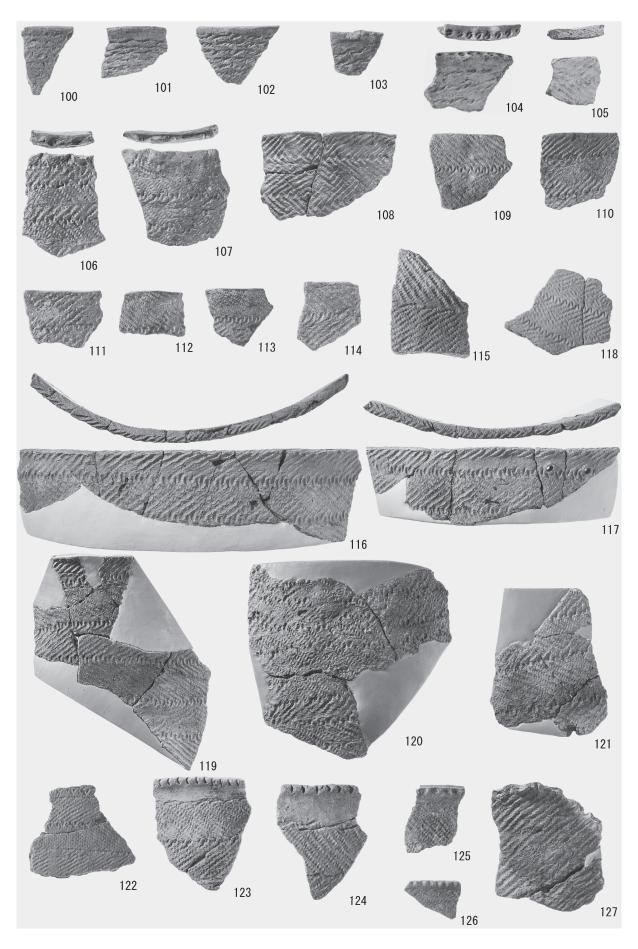
写真図版12 縄文土器(1)



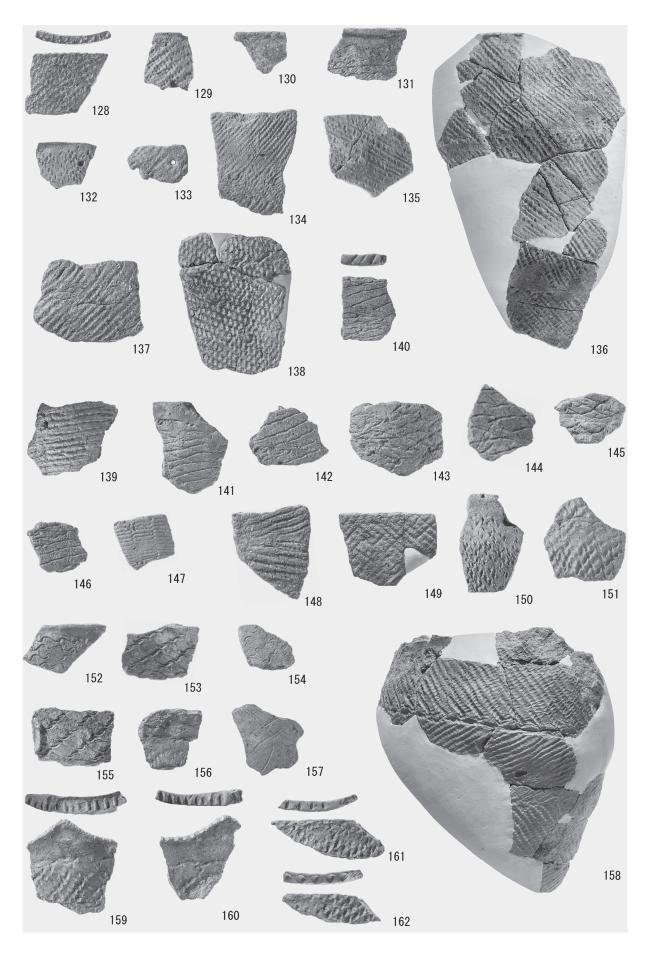
写真図版13 縄文土器(2)



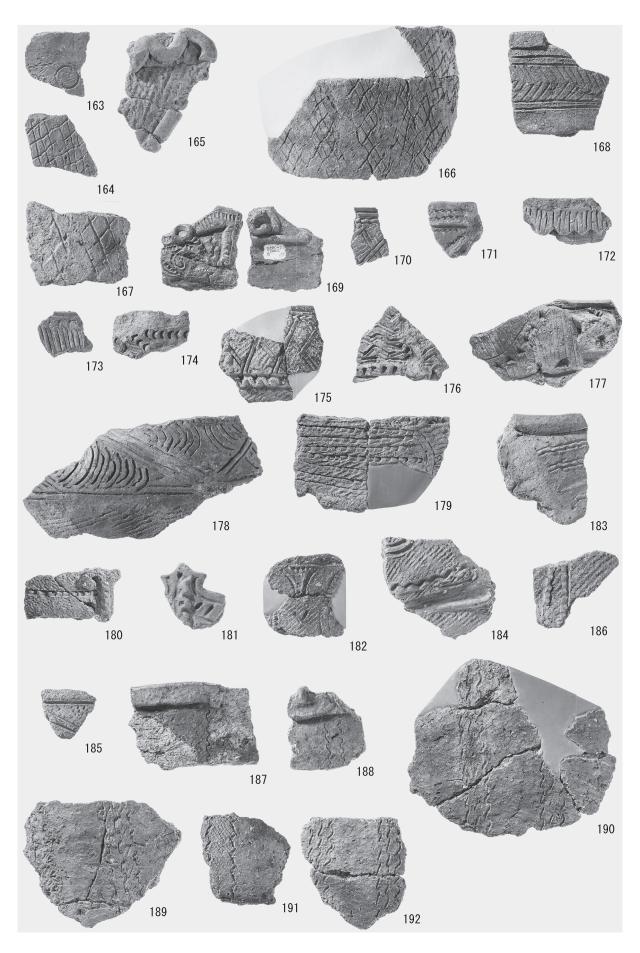
写真図版14 縄文土器(3)



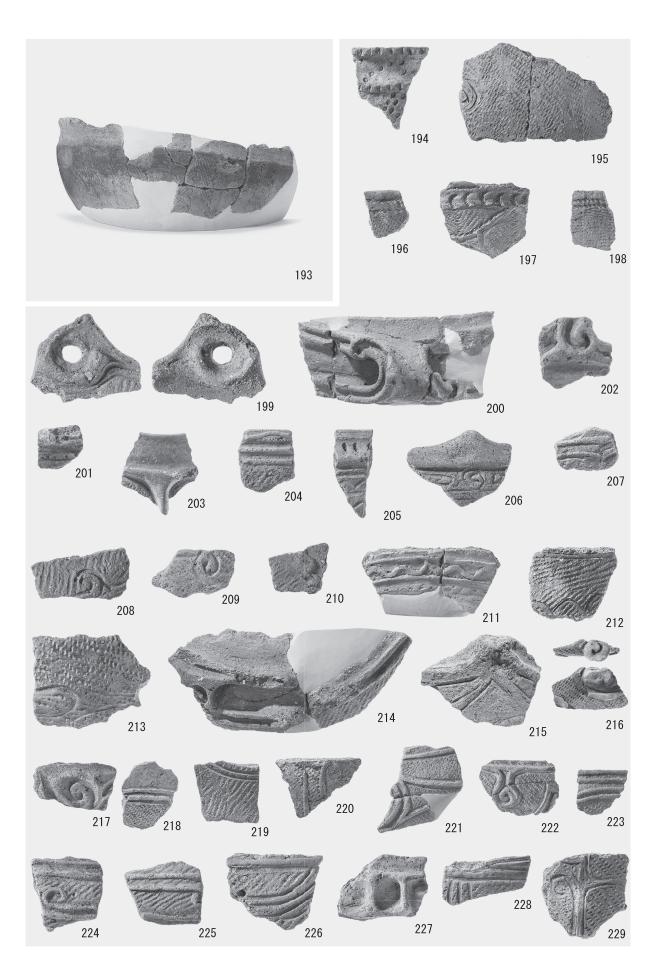
写真図版15 縄文土器(4)



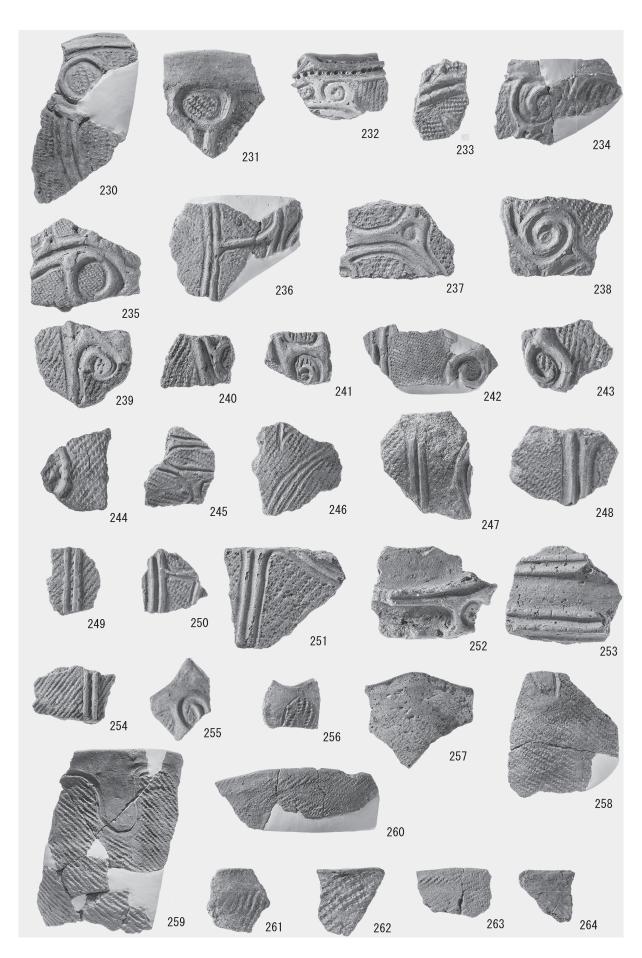
写真図版16 縄文土器(5)



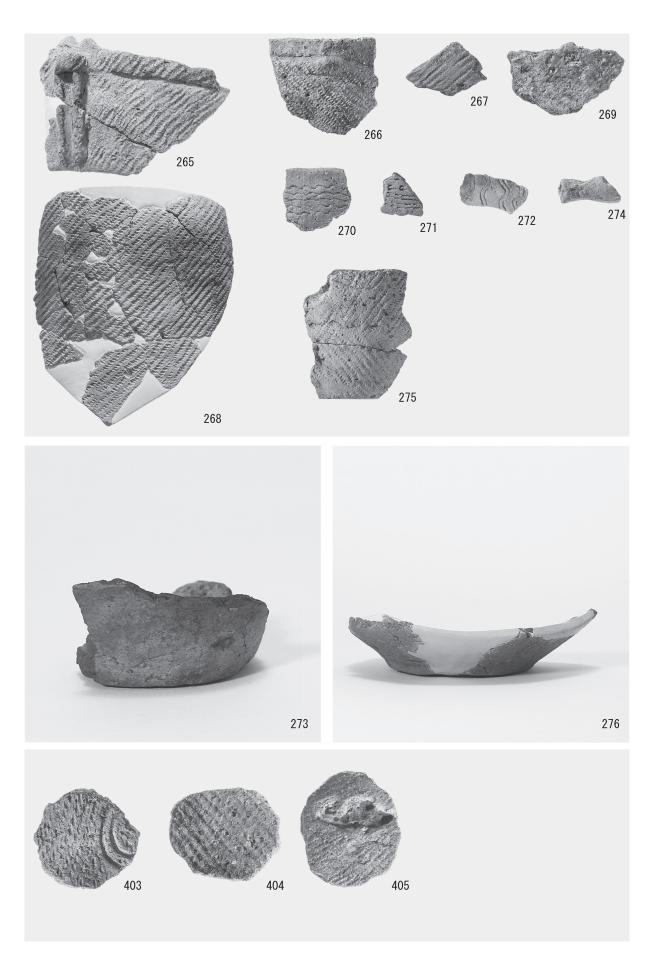
写真図版17 縄文土器(6)



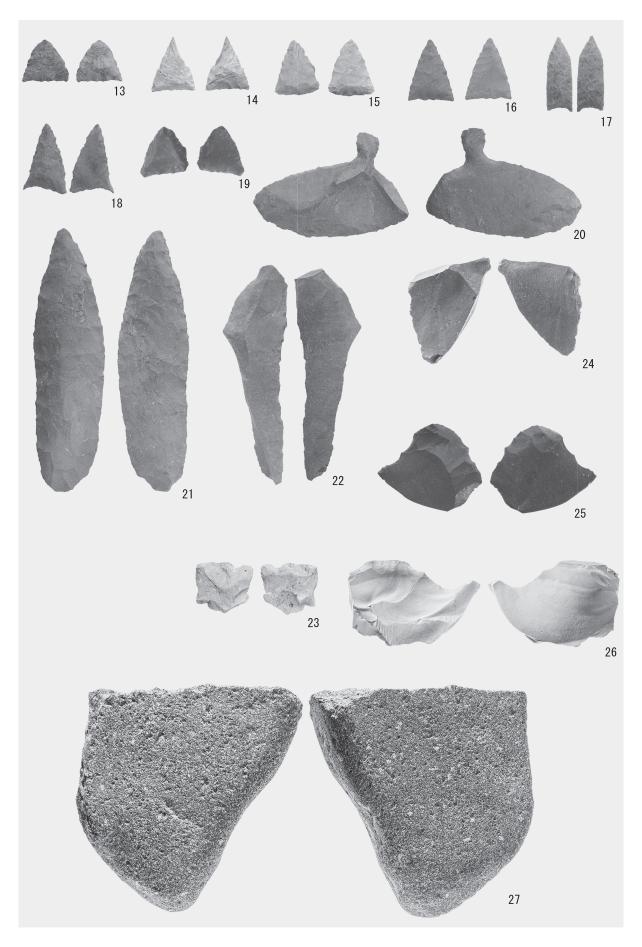
写真図版18 縄文土器(7)



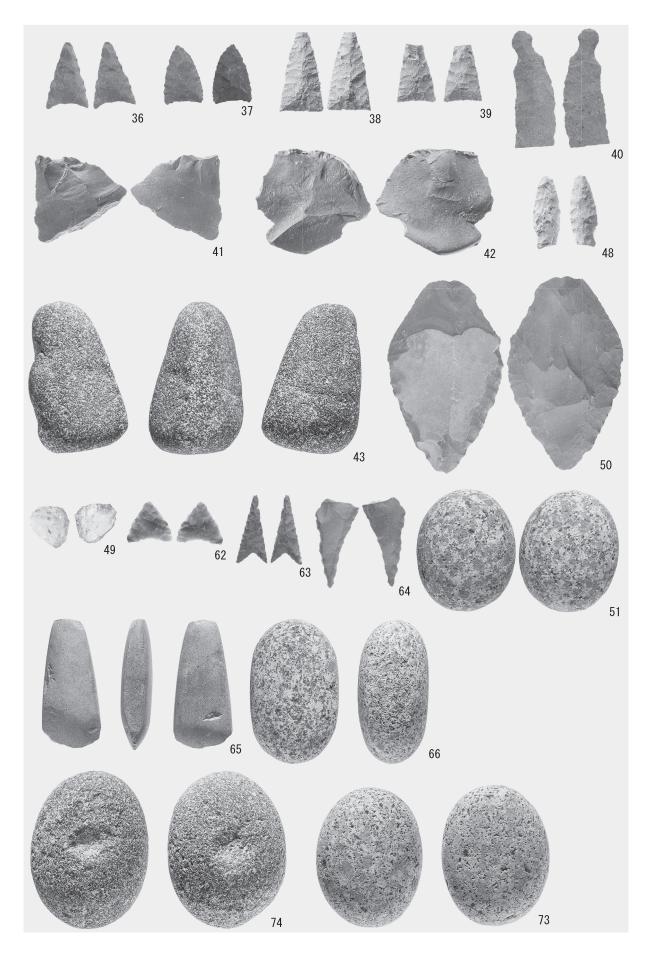
写真図版19 縄文土器(8)



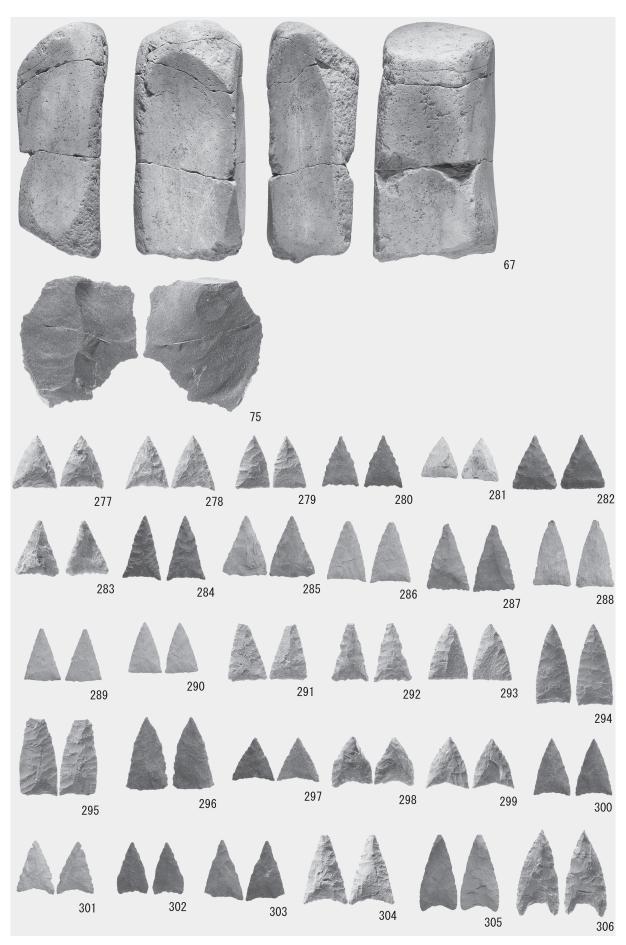
写真図版20 縄文土器(9)



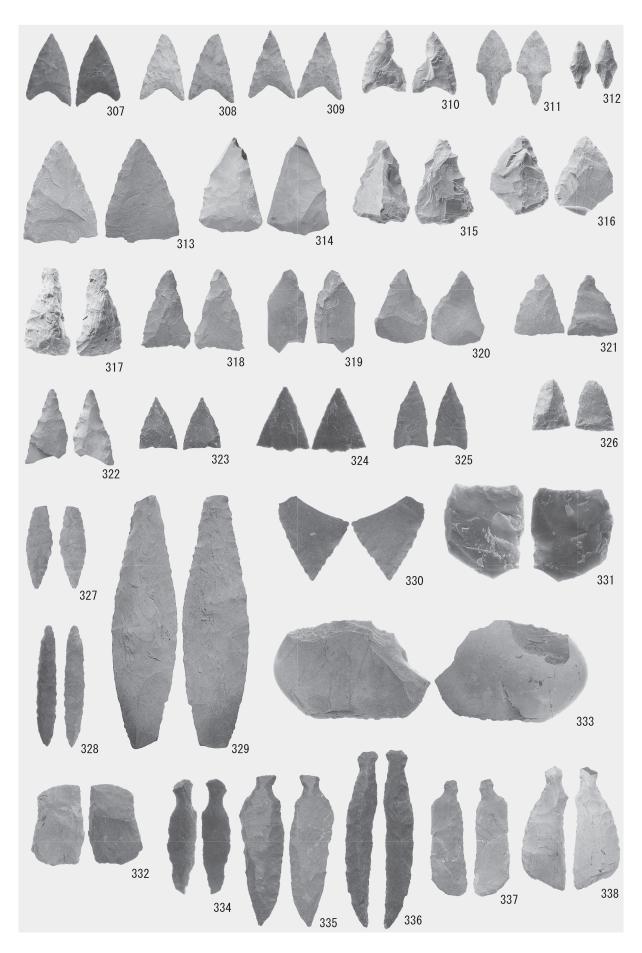
写真図版21 石器(1)



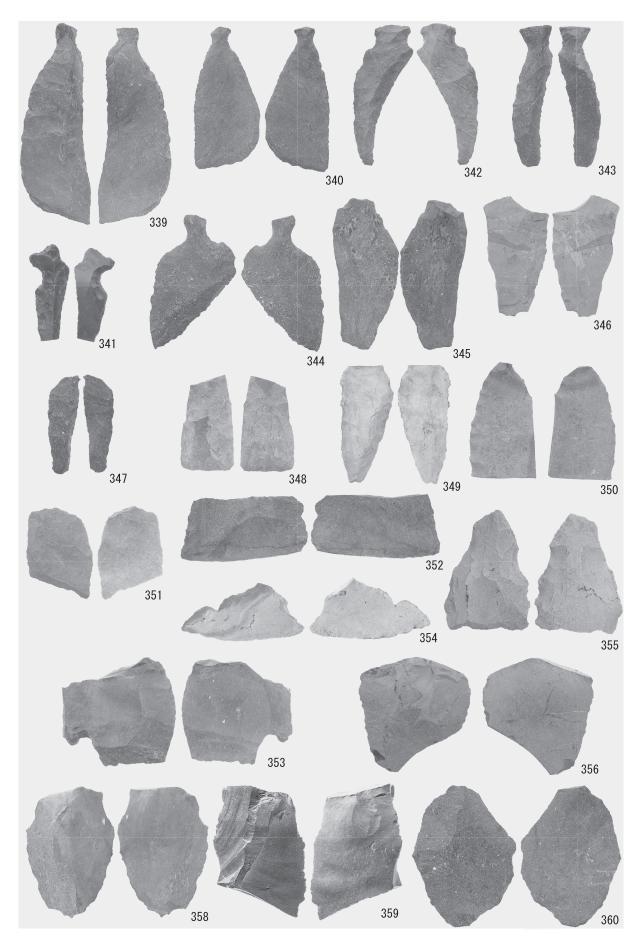
写真図版22 石器(2)



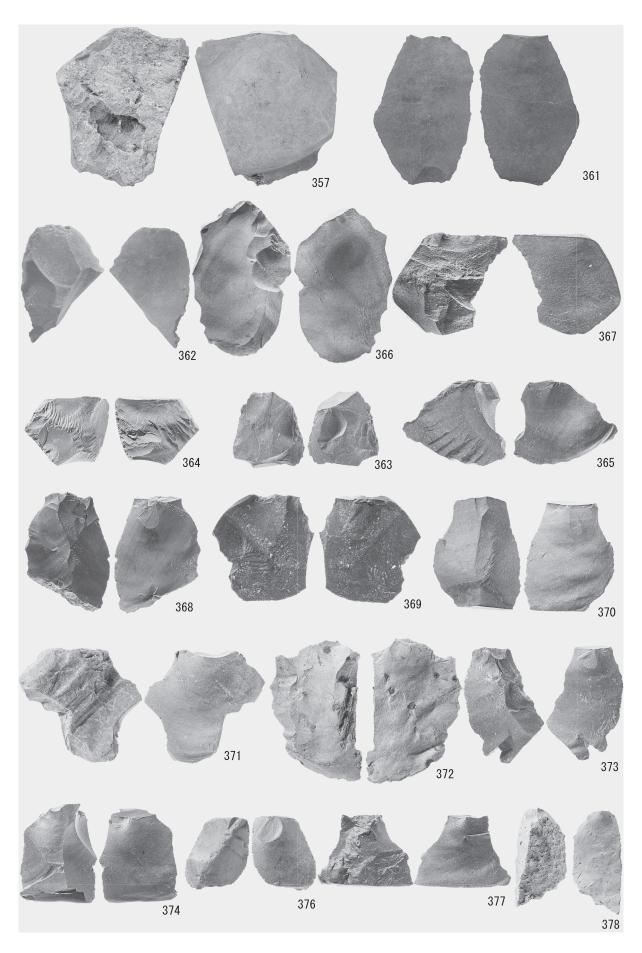
写真図版23 石器(3)



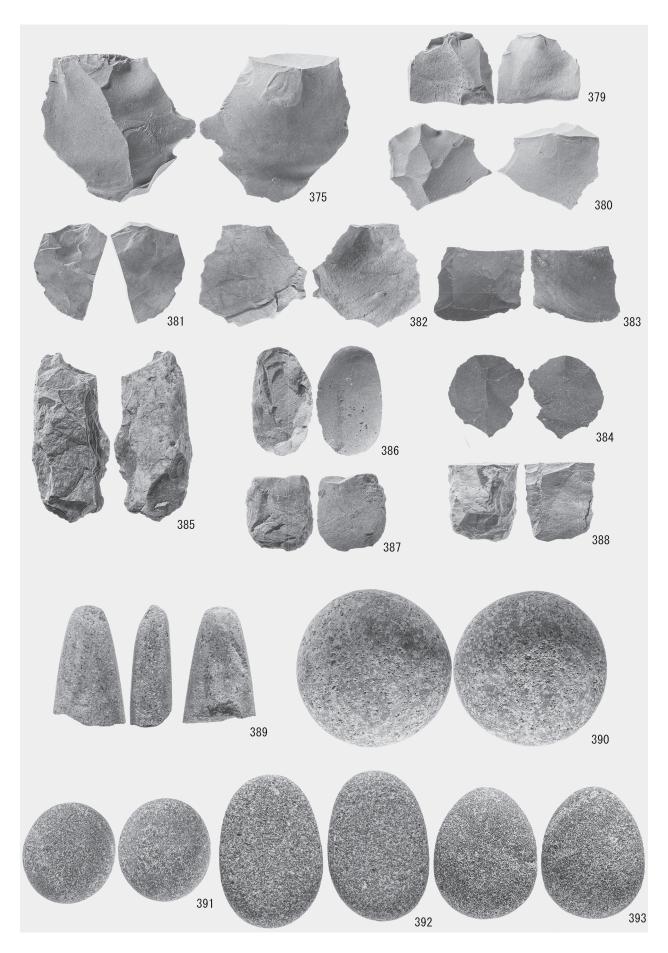
写真図版24 石器(4)



写真図版25 石器(5)



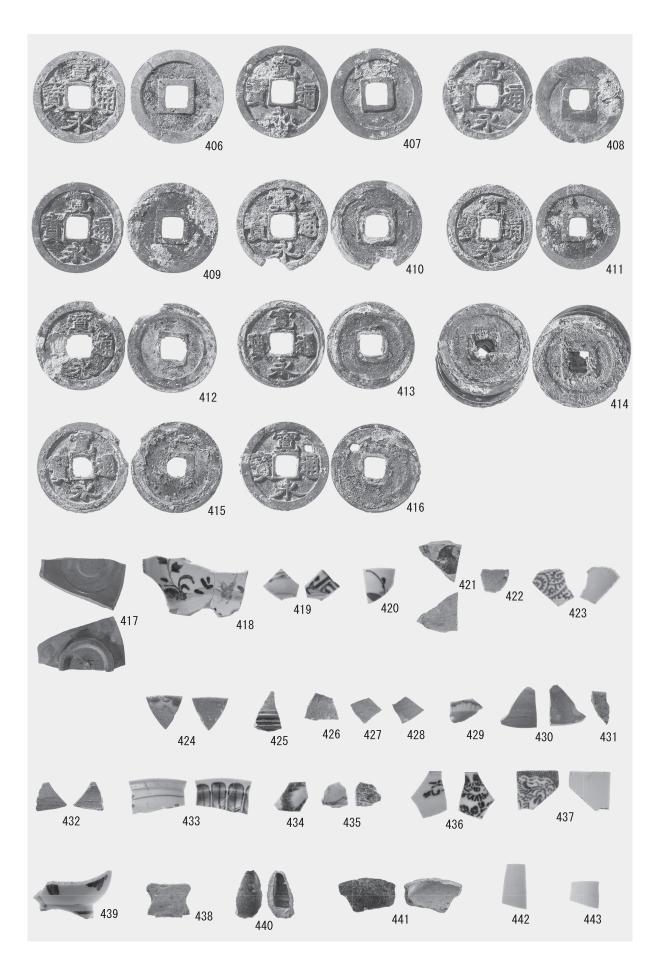
写真図版26 石器(6)



写真図版27 石器(7)



写真図版28 石器(8)



写真図版29 銭貨・陶磁器

報告書抄録

ふりがな	かわはんかいづかはっくつちょうさほうこくしょ							
書名	川半貝塚発掘調査報告書							
副 書 名	町営災害公営住宅建設事業関連遺跡発掘調査							
巻 次								
シリーズ名	岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書							
シリーズ番号	第 668 集							
編著者名	須原 拓・佐藤直紀・澤目雄大							
編集機関	(公財) 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター							
所 在 地	〒 020-0853 岩手県盛岡市下飯岡 11 地割 185 番地 TEL (019) 638-9001							
発行年月日	2017年3月17日							
ふりがな	ふりがな		ード	北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
所収遺跡名	所在地	市町村	遺跡番号	0 / //	0 / //	hul TT'\\lambda let	阿亚四京	阿里水因
かかはんかいづか川半貝塚	いわてけんしもへい岩手県下閉伊	03482	MG05-0171	39度	142 度	2015.07.01	5, 000 m²	町営災害公営
	ぐんやまだまちふなこし 郡山田町船越			26 分	00分	~		住宅建設事業
	第 22 地割ほ			58 秒	26 秒	2015.10.23		
	か							
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
川半貝塚	集落跡 縄文時代 竪 前期·中期土		竪穴住居跡7棟 土坑5基				縄文時代前期前葉の包含層 縄文時代前期前葉の集落遺跡	
	墓域	江戸時代	近世墓6基		銭貨 (寛永通宝) 陶磁器		縄文時代中期後葉の集落遺跡 江戸時代の近世墓群	
	海から約 200 mの船越半島北西端に位置する縄文時代・江戸時代の複合遺跡である。な							
	お、今回の調査区内で貝層は確認されなった。遺跡は中掫テフラ降下期以前に形成された包							
	含層があり縄文時代前期初頭から前葉の遺物群が出土している。わずかだが該期の遺構も見							
	つかっている。その包含層の上から大型住居2棟が見つかっており、1棟は中掫テフラ降下							
要約	期前、もう1棟は降下期後に構築され、各時期に比定される土器が出土している。縄文時代							
	中期後葉(大木9式期)では複式炉を伴う竪穴住居跡を確認し、小規模ながら集落が営まれ							
	ている。							
	江戸時代の墓壙 6 基が密集して見つかっており、そのうち 3 基からは銭貨(寛永通宝)が							
	出土している	0 0						

岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第668集

川半貝塚発掘調査報告書

町営災害公営住宅建設事業関連遺跡発掘調査

印刷 平成29年3月10日

発 行 平成29年3月17日

編 集 (公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター

〒 020-0853 岩手県盛岡市下飯岡 11 地割 185 番地

電話 (019) 638 - 9001

発 行 山田町建築住宅課

〒 028-1392 岩手県下閉伊郡山田町八幡町 3 - 20

電話 (0193) 82 - 3111

(公財)岩手県文化振興事業団

〒 020-0023 岩手県盛岡市内丸 13番1号

電話 (019) 654 - 2235

印刷 (株)橋本印刷

〒 020-0015 岩手県盛岡市本町通1丁目 15番 29号

電話 (019) 652 - 1354